

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 3 月 30 日 (2006.3.30)

【公表番号】特表 2005-519181 (P2005-519181A)

【公表日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【年通号数】公開・登録公報 2005-025

【出願番号】特願 2003-574729 (P2003-574729)

【国際特許分類】

C 0 8 L 95/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/30 (2006.01)

C 0 8 K 5/14 (2006.01)

C 0 8 K 5/3415 (2006.01)

C 0 8 K 5/3477 (2006.01)

C 0 8 L 9/00 (2006.01)

C 0 8 L 53/02 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 95/00

C 0 8 K 3/30

C 0 8 K 5/14

C 0 8 K 5/3415

C 0 8 K 5/3477

C 0 8 L 9/00

C 0 8 L 53/02

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 13 日 (2006.2.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

架橋アスファルト組成物の製造方法であって、

・アスファルト組成物を 1 2 1 (2 5 0 ° F) ~ 2 2 1 (4 3 0 ° F) の第 1 温度で、
a) 架橋性ポリマーと b) 架橋助剤の存在下で加熱する工程；

・架橋開始剤を、1 8 2 (3 6 0 ° F) を超える第 2 温度で添加する工程、及び得られた混合物を 1 8 2 ~ 2 1 0 (3 6 0 ° F ~ 4 1 0 ° F) の温度で、完全な架橋を行うのに十分な時間攪拌する工程、

を含み、

前記架橋助剤が、1 0 0 (2 1 2 ° F) 以上の沸点を有する化合物であり、前記架橋助剤が、ジマレイミド化合物及びシアヌレート化合物から成る群から選ばれるものであり、及び、

前記架橋開始剤が、有機過酸化物から成る群から選ばれるものである、

ことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記架橋性ポリマーが、スチレン単位及び / 又はブタジエン単位を含む (コ) ポリマーから成る群から選ばれるものである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記架橋性ポリマーが、ポリスチレンブロック及び／又はポリブタジエンブロックを含むポリマーから成る群から選ばれるものである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記架橋性ポリマーが、SBR、SBS 及びBR から成る群から選ばれるものである、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記架橋性ポリマーが、SBS の高分子量ラジアルポリマーである、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記架橋助剤が、フェニレンジマレイミド、トリアリルシアヌレート及びイソシアヌレートから成る群から選ばれるものである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記架橋開始剤が、ジ - (t - ブチル - ペルオキシイソプロピル) ベンゼン、1, 5 - ジエチル - 2, 5 - ジ - (t - ブチル - ペルオキシ) - ヘキシン、t - ブチル クミルペルオキシド、ジクミルペルオキシド、1, 5 - ジメチル - 2, 5 - ジ - (t - ブチル - ペルオキシ) - ヘキサン、ジ - (2 - t - ブチルペルオキシプロピル - (2)) - ベンゼン、n - ブチル 4, 4 - ジ (t - ブチルペルオキシ) - バレレートから成る群から選ばれるものである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

架橋アスファルト組成物であって、

a) アスファルト組成物、及び

b) 架橋助剤の 1 種以上の残基を含む一つ以上の架橋を有し、更に、架橋開始剤の 1 種以上の残基を含むポリマーを含む架橋ポリマー、

とを含み、

前記架橋助剤が、100 (212 ° F) 以上の沸点を有する化合物であり、前記架橋助剤が、ジマレイミド化合物及びシアヌレート化合物から成る群から選ばれるものであり、及び、

前記架橋開始剤が、有機過酸化物から成る群から選ばれるものである、

ことを特徴とする組成物。

【請求項 9】

前記ポリマーが、スチレン単位及び／又はブタジエン単位を含む (コ) ポリマーから成る群から選ばれるものである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記ポリマーが、ポリスチレンブロック及び／又はポリブタジエンブロックを含むポリマーから成る群から選ばれるものである、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記ポリマーが、SBR、SBS 及びBR から成る群から選ばれるものである、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記架橋性ポリマーが、SBS の高分子量ラジアルポリマーである、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記架橋助剤が、フェニレンジマレイミド、トリアリルシアヌレート及びイソシアヌレートから成る群から選ばれるものである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記架橋開始剤が、ジ - (t - ブチル - ペルオキシプロピル) ベンゼン、1, 5 - ジエチル - 2, 5 - ジ - (t - ブチル - ペルオキシ) - ヘキシン、t - ブチル クミルペルオキシド、ジクミルペルオキシド、1, 5 - ジメチル - 2, 5 - ジ (t - ブチル - ペルオキシ) - ヘキサン、ジ - (2 - t - ブチルペルオキシプロピル - (2)) - ベンゼン、n - ブチル 4, 4 - ジ - (t - ブチル - ペルオキシ) - バレレートから成る群から選ばれるも

のである、請求項 8 に記載の組成物。